

令和4年度卓越した技能者（現代の名工）被表彰者名簿

職種名	ふりがな氏名 (年齢)	所属	技能功績の概要
貴金属製錬工	えぐち ひでお 江口 秀夫 (60歳)	独立行政法人造幣局	<p>貴金属製錬作業に長年従事し、特に貴金属地金の溶解鑄造作業において卓越した技能を有している。優れた技能と豊富な知識により溶湯・鑄型・出湯管理等を徹底し、良質な鑄塊製造に大きく貢献している。さらに、造幣局は、ロンドン貴金属市場協会から「グッドデリバリー」リストに登録されているが、更新審査では、氏が溶解鑄造した試料等により審査に合格し、登録維持に貢献した。</p> <p>また、自らが有する技能を率先して後輩職員に伝承、指導するなど後継育成にも熱心に取り組んでいる。</p>
模型工	おんが のぶゆき 恩賀 伸幸 (61歳)	J F E 継手株式会社	<p>継手製造では、一杓（一三秒）に鑄込めできる個数や鑄放し率が、製品単価に大きな影響を与えるが、氏は現在の鑄物製品配置設計の基準となる、非常に高い生産性と鑄放し率を有する設計方法を確立させた。</p> <p>また、業界において、鑄物欠陥の削減も、生産性向上と同様に大変重要であるが、氏は製品合格率九八・五%以上を維持し、鑄物製造の合格率安定に寄与した。さらに、後進者のスキルアップを図るべく熱心に指導を行い、職場では十名中四名の指導一級者と、四名の指導二級者を輩出した。</p>
金属手仕上工	みずはし ひでき 水橋 英樹 (59歳)	ダイハツ工業株式会社 本社・池田工場 グローバル生産推進センター 人材育成室	<p>金型保全分野の、金属加工手仕上分野において長年従事し、高い知識・技術・技能を有している。ミクロン単位の金型修正技能を活かし、自社が生産する自動車製品金型の予防保全による、製品の安定生産に貢献。カンコツ技能を後進に伝承する人材育成においても高技能者育成に尽力し、また、自社が実施している小中学生を対象としたものづくり教室では講師も務め、青少年への技能伝承にも積極的に取り組んでいる。技能検定にも積極的に取り組み、後進人材の育成に貢献している。</p>

職 種 名	ふりがな 氏名 (年齢)	所 属	技 能 功 績 の 概 要
生産設備保全工	たきがわ きよし 滝川 清志 (63歳)	株式会社エクセディ	<p>自動車部品の生産設備、ユーティリティー設備の保全業務に長年従事し、実務で培った技能や知識を設備保全活動のみならず不良低減や出来高向上活動にも生かし、製造現場の生産性向上に大きく寄与している。</p> <p>また、国内に留まらず海外の現地駐在員や現地リーダーも指導。ものづくりマイスターとしても他社指導にあたり、近年は毎年十数名もの技能検定合格者を輩出し、後進技能者の育成に励み続けている。</p>
七宝工	いわまつ せいichろう 岩松 誠一郎 (59歳)	独立行政法人造幣局	<p>勲章及び金属工芸品製造の七宝作業に長年従事し、特に七宝の盛付作業、焼成作業、研磨作業、修正作業において高度で卓越した技能を有している。業務改善にも積極的に取り組み、色出し焼成の戻し焼き方法の改善により焼成時間を約七五%短縮、七宝自動盛付機における作業方法の改善により釉薬の歩留りを約三〇%向上させるなど勲章・金属工芸品の製造業務に大きく貢献している。</p> <p>また、部下職員には熱意をもって懇切丁寧に技能伝承に努めるとともに、勲章の製造技能の向上に取り組んでいる。</p>
竹細工工	すぎた こういち 杉多 公一 (62歳)	杉多製簾株式会社	<p>簾製造に長年従事し、技術の研鑽に努め、培った優秀な技能・知識を有し、所有する竹林の管理・育成・竹の切り出しからヒゴ作り・編上げ・完成まで全工程を熟知し、一貫した簾製造を行っている。伝統工芸士として伝統的な手作業を守り、地域イベントでの体験指導など簾の普及・啓発に努めており、地元商工会や観光協会の役員を歴任し、地場産業の振興に努めるほか、大阪簾工業協同組合の理事長や大阪伝統工芸品産業振興協議会の副会長を務め、伝統的工芸品の指定や普及啓発に尽力している。</p>

職 種 名	ふりがな 氏 名 (年 齢)	所 属	技 能 功 績 の 概 要
内張工	まつだ ひろし 松田 弘司 (59歳)	有限会社松田椅子製作所	<p>一枚の張地を襞を折りながら作業する伝統的なボタン絞り仕上げから三次曲面などを用いた現代的なソファに至るまで製作するなど、豊富な知識と技能を有している。椅子張りの技術を応用し多数の室内装飾も手掛け、幾多の考案、改善、提案によって市場開拓、貢献した意義は大きい。また技能検定委員を務める傍らマイスターとしても講義、実演を披露し「ものづくり」の魅力を発信し、椅子張り業界の発展、普及、後進指導に日々務めている。</p>
貴金属・宝石・甲・角細工工	はしもと あつし 橋本 敦司(60歳)	独立行政法人造幣局	<p>勲章及び金属工芸品製造の仕上作業に長年従事し、特に糸鋸の引き回し作業、ヤスリ作業、キサゲ作業、ロウ付け作業において高度で卓越した技能を有している。大勲位菊花章頸飾をはじめ特別勲章の製造に必要とされる精緻かつ繊細で優れた技能を以て、勲章・金属工芸品の製造業務に大きく貢献している。</p> <p>また、一級貴金属装身具製作技能士としての技能と職業訓練指導員の力量を以て部下職員に技能が確実に伝承されるように努め、勲章の製造技能の向上に取り組んでいる。</p>
印章彫刻工	こばやし まどか 小林 円 (64歳)	小林遊心堂	<p>若くから毛筆文字を研鑽。楷書や印章に用いる篆書など多種の文字の書き方に精通しており、判下作品にて多数の受賞作を生み出している。木口彫刻では毛筆で印面に美しい文字を手早く書き、独自の太さの印刀を多数用意したうえで効率よく彫刻する。これらの技能により第二四回技能グランプリ三位受賞をはじめ、判下、木口彫刻、篆刻などで数多くの賞を受賞した。</p> <p>後進の指導においては大阪府印章技能士会の講習会にて生徒に文字の書き方を指導。全国技能競技大会出場者を六名輩出している。</p>